

補足マニュアル LHA-USB2V

本補足マニュアルは、弊社製 USB 2.0 インターフェイスボード「LHA-USB2V」接続後のデバイスの確認方法や Windows XP、2000 環境での Service Pack の確認方法、使用環境、トラブルシューティングなどについて記載しております。付属の「USB 2.0 インターフェイスボード セットアップガイド」と合わせてご参照ください。

目次

ロジテックソフトウェア使用権許諾契約書	2
使用環境	4
Windows XP , 2000 の Service Pack 確認方法	5
デバイスの確認方法	6
システムスタンバイの設定	10
トラブルシューティング	12
保証書とサービスについて	14

使用環境

本製品の使用環境は以下の通りです。

対応パソコン

本製品は以下のパソコン本体に接続して使用することができます。全て PCI バスの拡張スロット (Rev 2.1 以降) を搭載した機種に限定されます。

各社	DOS / V パソコン
日本電気株式会社	PC98 - NX シリーズ

対応 OS

本製品は以下の OS で使用することができます。全て日本語 OS のみに限定されています。また、パソコン本体が対応していない OS では使用することができません。

Windows XP Home Edition / Professional Service Pack 1 以降
Windows Me
Windows 98 (Second Edition を含む)
Windows 2000 Professional Service Pack 4 以降



ご注意

当社 DOS/V 対応製品は、OADG(*1)加盟メーカーの DOS/V パソコンで一般に市販されている製品を想定して設計されています。しかし、接続確認については全ての機種を確認することは不可能ですので、代表的な製品のみで確認を行っております。

そのため、本製品を使用できない、または本製品の機能を使用できないパソコンが一部に存在する可能性があることは、ご了解いただきますようお願いいたします。特に自作パソコンやショップ組立てパソコンでは、コストの問題やパフォーマンスの追求のため、想定外の部品が使用されている場合があります。このような場合、相性問題などが発生する可能性が高くなることをご承知おきください。

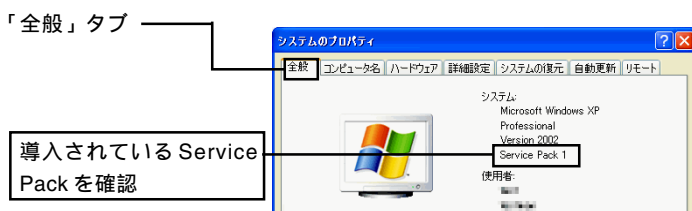
(*1)OADG は「PC オープンアーキテクチャー推進協議会」の略です。
(OADG URL <http://www.oadg.or.jp/>)

Windows XP , 2000 の Service Pack 確認方法

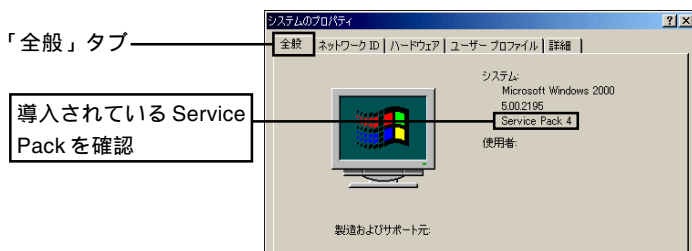
Windows XP、Windows 2000 の Service Pack のバージョンを確認する方法は以下の通りです。

「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択し、「システムのプロパティ」ウィンドウを表示させてください。

「全般」タブが選択されていることを確認し、「システム」の項で、導入されている Service Pack を確認してください。



Windows XP の場合



Windows 2000 の場合

該当する Service Pack がインストールされていない場合は、本製品を接続する前に Windows Service Pack をインストールしてください。Windows の Service Pack は、マイクロソフト社のホームページからダウンロードするか、または、マイクロソフト社から Service Pack の CD-ROM ディスクを入手（有償）する必要があります。（詳しくはマイクロソフト社のホームページをご参照ください。）



参考

Service Pack とは、マイクロソフト社がプログラムの更新や修正を 1 つにまとめて提供しているものです。

デバイスの確認方法

本製品接続後、ご使用の OS から正しく認識されているかを確認する方法は、以下の通りです。

Windows XP の場合

「スタート」メニューから、「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択してください。

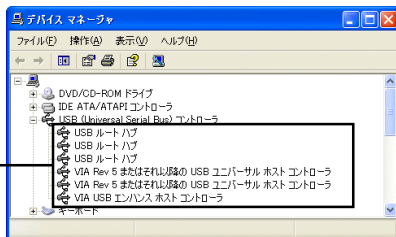
「システムのプロパティ」が表示されたら「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

下のように接続されている機器の一覧が表示されますので、「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」をダブルクリックし、以下のデバイス名が登録されていることを確認してください。

- ・「VIA Rev 5 またはそれ以降の USB ユニバーサルホストコントローラ」が2つ
- ・「VIA USB エンハンス ホスト コントローラ」(*1) が1つ
- ・「USB ルートハブ」 が3つ

*1 上記は Service Pack 2 導入時に登録されるデバイス名です。
Service Pack 1 では、「標準エンハンス PCI to USB ホストコントローラ」が登録されます。

これらのデバイス名が表示されていることを確認



確認が終了したら右上のクローズボックス(×)をクリックして、「デバイスマネージャ」を閉じてください。

「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」が表示されない場合や、「！」マークが付いている場合は、「トラブルシューティング」をご参照ください。

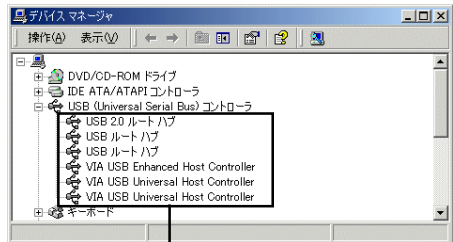
Windows 2000 の場合

デスクトップ上で「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択してください。

「システムのプロパティ」のウィンドウが開いたら、「ハードウェア」タブをクリックし、表示される「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

接続されている機器の一覧が表示されますので、「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」をダブルクリックして以下のデバイス名が登録されていることを確認してください。

- ・「VIA USB Enhanced Host Controller」が 1 つ
- ・「VIA USB Universal Host Controller」が 2 つ
- ・「USB 2.0 ルートハブ」が 1 つ
- ・「USB ルートハブ」が 2 つ



これらのデバイス名が表示されていることを確認

確認が終了したら右上のクローズボックス(×)をクリックして、「デバイスマネージャ」を閉じてください。

「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」が表示されない場合や、「！」マークが付いている場合は、「トラブルシューティング」をご参照ください。

Windows Me の場合

デスクトップ上で「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択してください。

「システムのプロパティ」のウィンドウが開いたら、「デバイスマネージャー」タブをクリックしてください。

接続されている機器の一覧が表示されますので、「ユニバーサルシリアルバス コントローラ」をダブルクリックして以下のドライブ名が表示され、「！」が付いていなければ接続は正常に行われています。

- ・「VIA PCI to USB Enhanced Host Controller」が1つ
- ・「VIA Tech 3038 PCI to USB Universal Host Controller」が2つ
- ・「USB 2.0 Root Hub」が1つ
- ・「USB ルート ハブ」が2つ

これらのデバイス名が表示されていることを確認



確認が終了したら「OK」ボタンをクリックして、「システムのプロパティ」を閉じてください。

「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」が表示されない場合や、「！」マークが付いている場合は、「トラブルシューティング」をご参照ください。

Windows 98/98 Second Edition の場合

デスクトップ上で「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択してください。

「システムのプロパティ」のウィンドウが開いたら、「デバイスマネージャー」タブをクリックしてください。

接続されている機器の一覧が表示されますので、「ユニバーサルシリアルバス コントローラ」をダブルクリックして以下のデバイス名が表示され、「！」が付いていなければ接続は正常に行われています。

- ・「VIA PCI to USB Enhanced Host Controller」が1つ
- ・「VIA Tech 3038 PCI to USB Universal Host Controller」が2つ
- ・「USB 2.0 Root Hub」が1つ
- ・「USB Root Hub」が2つ

これらのデバイス名が表示されていることを確認



確認が終了したら「OK」ボタンをクリックして、「システムのプロパティ」を閉じてください。

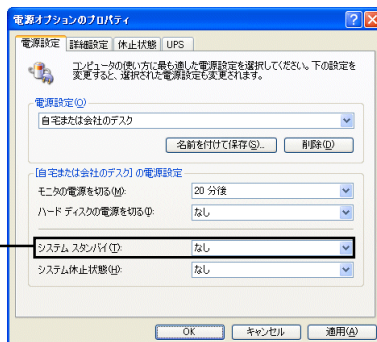
「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」が表示されない場合や、「！」マークが付いている場合は、「トラブルシューティング」をご参照ください。

システムスタンバイの設定

本製品は省電力機能には対応しておりません。以下の手順にて省電力機能を OFF にしてご使用ください。

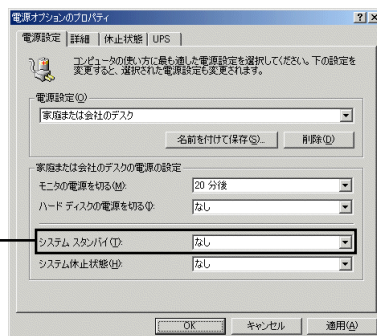
- Windows XP で省電力機能を OFF にするには、「コントロールパネル」「パフォーマンスとメンテナンス」「電源オプション」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、「適用」ボタンをクリックしてください。

「なし」に設定

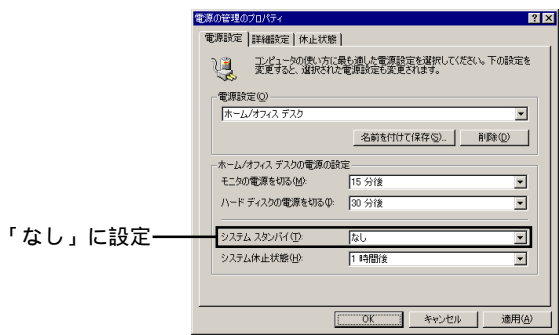


- Windows 2000 で省電力機能を OFF にするには、「コントロールパネル」「電源オプション」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、「適用」ボタンをクリックしてください。

「なし」に設定



- Windows Me, 98 で省電力機能をOFFにするには、「コントロールパネル」「電源の管理」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、「適用」ボタンをクリックしてください。



Windows Me



Windows 98

トラブルシューティング

デバイスマネージャで「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」、または「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」が表示されない。

デバイスマネージャは「種類別に表示」する設定（初期設定）になっていますか？「接続別に表示」する設定だと、他の項目の下になるため、最初にウィンドウを開いたときに見えません。

一度システムを終了して、再起動してみてください。

本製品が拡張スロットにしっかりと挿入されているかどうかを確認してください。斜めに浮いていたり、ゴミなどによって接触不良が起きていませんか？

本製品を接続している拡張スロットを変更してみてください。

デバイスマネージャで
「VIA PCI to USB Enhanced Host Controller」
または、
「VIA USB Enhanced Host Controller」
「VIA USB エンハンス ホストコントローラ」
に「！」マークが付いている。

本製品の使用するシステムリソース（IRQやI/Oアドレスなど）が、他の機器と競合している可能性があります。使用しない機器を取り外したり、使用しない機能を停止状態にしてリソースを確保するか、他の機器のリソースを変更してみてください。

本製品を接続している拡張スロットを変更してみてください。

本製品が正常に動作しない。

接続の状態に異常（接触不良など）がないかどうかを確認してください。

まれにパソコン本体の特定の拡張スロットで正常に認識されない場合がありますので、本製品を接続する拡張スロットを変更して試してみてください。

省電力モードから復帰できない。

本製品は省電力機能には対応しておりません。「システムスタンバイの設定」を参照して、システムスタンバイを「なし」に設定してください。

ストレージ機器を接続したが認識されない。

ストレージ機器の電源はON になっていますか？

USBケーブルはきちんと接続されていますか？ 接触不良はありませんか？

接続したのはHD ユニットではありませんか？ HD ユニットはフォーマットが終了しないと、ドライブアイコンが表示されません。ストレージ機器には特有の設定が必要なものもあります。ストレージ機器のトラブルシューティングも参照してください。

ハブ経由でUSB 機器を接続している場合、認識されない機器だけを本製品に接続して試してみてください。これで問題がなければ以下のような原因が考えられます。

- ・必要とされるバスパワーの量が本製品の供給可能な量を超えている可能性があります。バスパワーで動作する機器の数を減らしてください。
- ・ケーブル長の制限に問題がある可能性があります。接続に使用するケーブルは1本あたり5メートル以下のもの（ケーブルによっては3メートル以下のもの）をご使用ください。

その他：弊社ホームページについて

弊社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや、各種製品に関するQ&A コーナーがあります。また、「サポート情報」では「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」などが、PDF形式でダウンロード可能になっていますのでご活用ください。

ホームページアドレス：<http://www.logitec.co.jp/>